

2018BRM1007 Okutama200

試走レポート
(島田)

試走日 2018.09.23

Start～PhotoCheck(Haneda) 1/2

- スタート6:30、本番ではスタート最後尾。（序盤の交通状況確認のため、と言っても始発でこれが精一杯）

- QS No.3～11は、環七の陸橋、またはアンダーパスの側道回避です。
（自転車走路の表示に沿って走れば、問題ありません）



- QS No.5 『若林陸橋』の側道は左折帯です。そのせいか、車道の信号は青にはなりません。QSの注意書き通り、右左折車に注意して、横断歩道を徐行して渡ってください。



Start～PhotoCheck(Haneda) 2/2

- 環七は、それほど交通量も多くなく、信号が多いことを除けば走りやすいと思います。しかし、空いているからこそ飛ばす車も多いので、注意してください。
- 大鳥居では、通過チェックとして、写真を撮っていただきます。お題は、当日ご確認ください。
- ルート確認しながら、写真撮りながらの走行でしたので、マージンは5minほど



PhotoCheck(Haneda)～PC1

- 羽田を後にして、環八を北上します。ここも環七同様、さほど交通量は多くないと思います。
- 矢口渡のアンダーパス回避路は、住宅街の中を通過しますので、注意してください。（QS No.19～22）
- QS No.24以降、多摩川沿いの道に出ると、信号が減り時間が稼げるようになると思いますが、土手に向かうランナーが横切りますので、飛ばし過ぎには注意してください。
- QS No.28から二子玉川定番のルートに入ります。ここでは、川沿いの道から公園に入る車が多いです。おそらく当日も警備員が公園内に入る車をコントロールしていると思われるので、公園内に入らず右折する旨、手信号等で意思表示し、指示に従ってください。右折後も、兵庫島公園に向かう車が多く対向してきますので、狭い道でのすれ違いに注意してください。
- QS No.47～53 新奥多摩街道を走行しますが、混んできている時間帯になります。所々渋滞がありますが、路肩は狭いのですり抜けは困難です。我慢しましょう。

PC1~PC2 1/3

- PC1から約30km、標高1000m以上まで登ります。私のように坂が苦手な人にとっては鬼門です。
- 30kmを3hかけて登る想定で、1hのマーヅンを持ってスタートする予定でした。（風張峠でマーヅンゼロから逆算）
- 実際には、多摩川沿いで稼いだ時間を新奥多摩街道で若干失い、PC1は+20minでスタート。

- 檜原街道に入り、最初の10kmほどは交通量も多く、バス渋滞もありました。
- 中盤以降は走りやすいものの、斜度もそれなりに…
- 朝から曇りがちでしたが、登り始めたら日が差し始め、軽い熱中症気味に。

- 都民の森の温度計は18°C、下界に比べたら-10°Cくらいでしょう。（風張峠は17°Cでした）

PC1~PC2 2/3

- 想定通り、3hほどで登頂。
- 急いで記念写真を撮り、ウィンドブレーカーを着込んで下山開始。
- この時点で、マージンは-45minほど。

- QS No.63 深山橋から青梅までは、トンネルを多数通過します。
- 深山橋までに前照灯、尾灯の点灯を。（峠を下るときから点灯することを推奨します）

- 奥多摩駅入口付近では、マージンが+10minまで回復。
- しかし、お腹が冷えたためか、コンビニに緊急ピットイン。お腹はスッキリしたけど空腹のためカップラーメンでお腹を温める。マージンは-15min…（PC2まで約20km地点）



PC1~PC2 3/3

- この青梅街道で危惧していた行楽帰りの渋滞はほとんどなく、ちょっと交通量が多い程度だったと思います。（当日はわかりませんので、ご注意ください）
- QS No.65 去年のPC2を通過し、AJたまがわではお馴染みのファミリーマート青梅岩藏街道店へ。
- Close約10min前にPC2に到着。
- PCには、横断歩道を渡って入るようにしてください。

PC2～Goal

- PC2は即出発、マージンは+5min程度でした。
- 昨年と同様に、PC2からGoalまでは信号峠です。余裕を持って出発してください。
- 最初の10kmほどは、交通量は多いものの信号は多くはないので、それなりに走れます。
- 残り25km地点で、2h15minほど残していたのもう大丈夫と思っていましたが、結局15min前のゴールでした。
- 渋滞もそれなりにあり、日も落ちて暗くなっています。時間がかかっても安全第一で戻ってきてください。それに見合うご褒美が…
- ゴール地点には、昨年と異なり、教会の裏手から入っていただきますので、ご注意ください。

Goal

- 風張峠で少々遅れても十分に間に合います。慌てず安全に戻ってきてください。
- では、当日みなさんにお会いするのを楽しみにしております。

